

名張市立図書館 休館中の作業について

現在図書館は休館していますが、開館に向けて様々な整備や準備を行っています。そのうちのいくつかをご紹介します。

① 館内掲示

●ピクトグラム（一般書コーナー）

ピクトグラムは「絵文字」「絵単語」のことです。

書棚にある本の分類表示（「哲学」「歴史」など）に併せて掲示し、わかりやすくなるようにしました。

●棚番号（一般書コーナー）

3月の休館期間に、一般架書架すべてに番号を割り振りました。



(株) キハラ提供のNDCピクトグラムを使用しています

●棚番号（児童コーナー）

今回の休館で、一般架だけでなく児童架にも棚番号を割り振りました。



読み物コーナーの棚番号には本のマークがついています



実用書コーナーの棚番号には動物のマークがついています



絵本コーナーは色とりどりのお花が目印です

●見出し（児童コーナー）

書棚には分類表示がありますが、誰が見ても分かりやすいよう、イラストも併せて掲示しました。



② 郷土資料室

● なばり学・三重学入門コーナー

小中学校で学習する「なばり学」のテキストを元に、調べ学習に適したやさしい内容の郷土資料を置いているのが「なばり学コーナー」です。

今回の休館中にリニューアルを行いました。



郷土資料室入ってすぐのところにあります
なばりんちゃんがお出迎えしてくれます



テーマごとに見出しをつけています



なばりんちゃん

「ばりっ子会議」から生まれた、名張市公認キャラクターです

また、隣には三重県に関する資料を集めた「三重学入門」の棚も設置しました。三重・名張について勉強してみたい方にぴったりのコーナーになっています。



郷土資料室へお気軽に足をお運びください。

(※郷土資料室へは、貴重品・筆記用具のみ持ち込みできます。

また、資料室内の本は貸出できませんが、貸出可の複本をお探しの方やコピーをご希望の方は、スタッフまでお申し出ください)

③ 児童コーナー・おはなし室

●著者別見出し（絵本コーナー）

絵本は絵を描いた人の50音順で並んでいますが、人気の著者については見出しをつけて一か所に集め、探しやすくしました。



窓際下の小さい絵本のコーナーにはシリーズものを集めています



小さい子が自分で選べるように

「のりもの」や「いきもの」などテーマ別に集めた見出しもあります

●紙芝居の整備（おはなし室）

保護用の袋を外して並べ、ケースの背にあるタイトルを読みやすくしました。



基本はタイトルの50音順に並べています



おはなし室入口にある棚は
「高齢者向け」「バリアフリー」などテーマ別に集めています

●ひよこの本コーナー（おはなし室）

乳幼児のしつけや生活に関する絵本を集め「ひよこの本」というコーナーにしました。



以前は小さい絵本と同じ列にありましたが、おはなし室に移動しました



●ちしきの絵本・えいごの絵本コーナー（絵本コーナー）

時計の読み方や数の数え方など学習の助けになる本・大人でも役立つ知識をテーマにした本を「ちしきの絵本」とし、コーナーにしました。

全文英語の絵本はおはなし室内の「洋書コーナー」に置いていますが、こちらの「えいごの絵本」コーナーの絵本は日文・英文が併記してあり、どちらでも読めるようになっています。



児童コーナーの一番奥にあります



児童コーナーへお気軽に足をお運びください。